

東京都臨床工学技士会 組織強化委員会  
2022年 活動報告

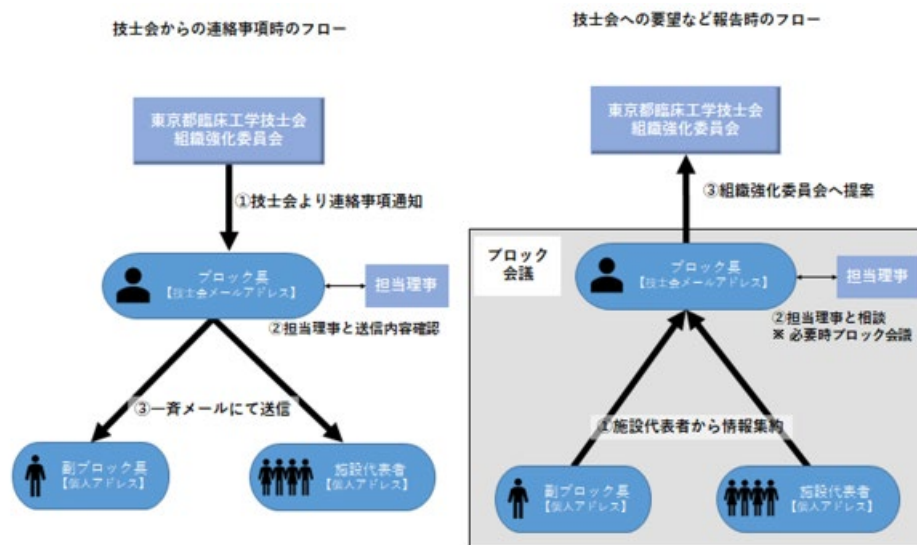
1. 第2回東京都臨床工学技士代表者会議の開催

東京都は臨床工学技士の関連施設数が多く、会員数も多いことから2019年より施設ごとの施設代表者による会議を開始しました。2020年より新型コロナウイルスによる影響により開催が先延ばしとなっていました。2022年に第2回目の会議を開催することとなりました。

会議はzoomにより3日間同じテーマで開催し、計138名の参加がありました。会議の内容は、次項に示すブロック化の説明と代表者専用のシステム説明が中心で、2022年度の登録開始を目指す活動計画なども共有しました。

2. ブロック化事業

東京都を12ブロックとして活動するブロック化事業について推進しています。各ブロックは、施設ごとの代表者により構成され、技士会から各臨床工学技士への情報のフローおよび東京都で働く臨床工学技士から技士会への情報のフローを達成するための情報伝達手段となります。各施設代表者の登録推進とブロック会議を開催いたしました。



3. 会員調査の実施

会員への調査を行いました。会員への調査からは、当会の問題点や活動の方向性を定めるための重要なデータとして使用させていただきます。

※本結果は、会員ページにて公開しております。個別の質問については、対応する委員会、部会からの回答をまとめ、こちらも同様のページにて閲覧可能となっております。